

産業建設委員会記録	
開 会 年 月 日	令和 7 年12月22日
開 会 時 刻	午前10時46分
閉 会 時 刻	午前11時06分
出席委員名	◎岡田善行 ○上村和生 森下知世 中村栄治
	青沼陽一郎 宮本 晃 大西要一 宿 典泰
	北村 勝 議長
欠席委員名	なし
署 名 者	森下知世 中村栄治
担 当 書 記	森田晃司
審 査 案 件	議案第138号 令和 7 年度伊勢市一般会計補正予算（第 5 号）（産業建設委員会関係分）
	議案第142号 令和 7 年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算（第 2 号）
	議案第144号 令和 7 年度伊勢市水道事業会計補正予算（第 1 号）
	議案第145号 令和 7 年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第 1 号）
	議案第148号 令和 7 年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第 2 号）
説 明 員	産業観光部長、産業観光部参事、商工労政課副参事、上下水道部長、
	上下水道部次長、下水道施設管理課長、総務部長、総務部参事、
	情報戦略局長、情報戦略局参事、財政課長、その他関係参与

審査経過

岡田委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、会議録署名者に森下委員、中村委員を指名した。

その後、直ちに議事に入り、当日の本会議において審査付託を受けた「議案第138号 令和7年度伊勢市一般会計補正予算（第5号）中、産業建設委員会関係分」外4件を審査し、いずれも全会一致で原案どおり可決すべしと決定し、委員長報告文の作成については正副委員長に一任することを決定し、委員会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開会 午前10時46分

◎岡田善行委員長

ただいまから産業建設委員会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立をしております。

これより会議に入ります。

会議録署名者2名は委員長において、森下委員、中村委員の御両名を指名いたします。

本日御審査いただきます案件は休憩前の本会議におきまして、産業建設委員会に審査付託を受けました5件であります。

案件名については、審査案件一覧のとおりです。

お諮りいたします。

審査の方法については、委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

また、委員間の自由討議については、申出がありましたら随時行いたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【議案第138号 令和7年度伊勢市一般会計補正予算（第5号）（産業建設委員会関係分）】

◎岡田善行委員長

それでは、議案第138号等補正予算書をお願いいたします。

「議案第138号 令和7年度伊勢市一般会計補正予算（第5号）中、産業建設委員会関係分」を御審査願います。

20ページをお開きください。

款6 農林水産業費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

宿委員。

○宿典泰委員

今回の補正予算は人事院勧告に伴うということで、給料面の関係はもう問題ないかと思うんですけども、農業用施設管理費ということで36万7,000円、多面的機能というのが何か上がっておるんですけど、特段これの意味が分からないので、御説明をください。

◎岡田善行委員長
産業観光部参事。

●松田産業観光部参事
これにつきましては、会計任用職員の通勤費の増額でございます。以上でございます。

◎岡田善行委員長
宿委員。

○宿典泰委員
いや、通勤費の増額、これはその上段の農業総務費のところへ入れるなり、何か手法があったんじゃないですかね。この支払交付金事業ということになったら、私はもうこれ、どこかの多面的機能交付金の内の、何か足らなかったものを追加する意味やっていうことで、ちょっとその現場なり、そういったことをお聞きをしようかなと思ったんですけども、上げ方に課題があらへんのですかね、それは。

◎岡田善行委員長
産業観光部参事。

●松田産業観光部参事
職員の給与につきまして、多面的機能交付金の中から支出しておりますので、ここに入っているものでございます。

◎岡田善行委員長
宿委員。

○宿典泰委員
もう少しきちっと説明してもらえませんか。ここから出しとるというのは、事業費のほうから、アルバイトの関係の方、どういう出し方になるんですか、それは。事業の中から出すんですか、それを。

◎岡田善行委員長
財政課長。

●太田財政課長
予算ですけども、基本的には人件費支給事業というところを出しておるんですが、一部

国庫補助等、また県の補助等が絡むものにつきましては、それぞれ事業単位の中で人件費を支出するということになってということで整理をしておる部分もあるということで、今回多面的機能支払交付金事業、この中に会計年度任用職員を置いて、そこで給与を執行しとるという中のことがありますことから、今回この旅費、いわゆる通勤手当分、ここを増額補正するということをしております。以上でございます。

◎岡田善行委員長
宿委員。

○宿典泰委員
そうしますと、多面的機能支払交付金の中の通勤費っていうのは全額で幾らなんですか。

◎岡田善行委員長
暫時休憩します。

休憩 午前10時49分

再開 午前10時50分

◎岡田善行委員長
休憩を解き再開いたします。
産業観光部参事。

●松田産業観光部参事
36万7,000円でございます。以上でございます。

◎岡田善行委員長
宿委員。

○宿典泰委員
これが全額なの。そんな費用というと、予算のときに計上するんだと思いますけれども、例えば、それが多面的機能ということやで、何箇所あったのかな、その中でアルバイト等々、通勤費の関係が出とるというのは、どの地域のどんなふうの話なのか、ちょっとそこら辺をきちっと説明してください。

◎岡田善行委員長
産業観光部参事。

●松田産業観光部参事
すみません、どこの地域というものではなくて、今農林水産課内に在籍しておりますその職員1名の分でございます。以上でございます。

◎岡田善行委員長
宿委員。

○宿典泰委員

だからそれは、予算のときに年間分を多分上げてあると思うんさな。例えば、差額分が今回これに当たるということであれば、それをどういう形で上げておるかということをちょっと説明をしてくれっていうことを言っとるわけですよ。

◎岡田善行委員長
産業観光部参事。

●松田産業観光部参事

もともと予算の要求時に想定していたのが市内の職員でございましたけども、今回4月以降に新たに職員採用をさせていただきまして、その者が市外の者だったということで、通勤距離が延びたというところでございます。

◎岡田善行委員長
宿委員。

○宿典泰委員

それは雇ったときにすな、市内の通勤か市外の通勤かっていうことで分かる話であって、今上げるような話ではないんと違うんですか。それは、今回の人事院勧告にはもう全然関係ない話で、皆さんの内部で、課題があったものを今回一緒に上げとるような気がして仕方ないんやけども、人事管理としてはいかがかなんかな、これは。

◎岡田善行委員長
総務部参事。

●世古口総務部参事

すみません。先ほどの通勤手当の関係でございますけれども、当初現行の職員で予算計上してございます。当初は5万2,000円を見てたんですけども、会計年度任用職員の入替えというところで36万7,000円の増額補正をお願いして、最終的には41万9,000円の予算額になってございます。以上でございます。

◎岡田善行委員長
宿委員。

○宿典泰委員

36万7,000円というと通勤費で、どっから通ってみえるんですか、それは。

◎岡田善行委員長

総務部参事。

●世古口総務部参事

申し訳ございません。今ちょっと手元に資料ございませんので、どこからの通勤というのは把握しておりません。以上でございます。

◎岡田善行委員長

産業観光部参事。

●松田産業観光部参事

志摩市からでございます。

◎岡田善行委員長

宿委員。

○宿典泰委員

大事な人材なら、志摩市やろうが松阪市やろうが名古屋市から来ていただいてもいいと思うんですけど、今さっき言われたように多面的機能支払交付金の関係でいくと、やはり地元の人で、そのあたりができなかったんかなというようなことをすごく感じるわけですよ。そのあたりは何か資格の問題があってというような話なのか、そのあたりだけもう一度お答えください。

◎岡田善行委員長

産業観光部参事。

●松田産業観光部参事

特に資格というのはございません。以上でございます。

○宿典泰委員

分かりました。

◎岡田善行委員長

他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

他に発言もないようですので、款6農林水産業費を終わります。

次に、22ページをお開きください。

款7商工費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。
宿委員。

○宿典泰委員

このところも人件費が絡むところは、それはいいんですけども、消費生活関連事業の消費生活センターのところで29万6,000円、これもまたアルバイトの関係なのかな。ちょっと確認をしたいと思います。

◎岡田善行委員長

商工労政課副参事。

●南商工労政課副参事

消費生活相談員が今4名おりまして、これまでお一人が資格持ちというところで、昨年の12月に今まで資格を持っていなかった方が2人取りまして、その関係でちょっと給料といますか、報酬が上がったという状況でございます。以上です。

◎岡田善行委員長

宿委員。

○宿典泰委員

4名いたと、1名は資格を持っておる方で、あと2名雇われたんですか。6名になったという話なんですか。

◎岡田善行委員長

産業観光部参事。

●東世古産業観光部参事

人数自体は4名で変わらずでございまして、先ほども答弁させていただきましたように、4名の内もともと1名、資格をお持ちで、残り3名の方は資格がなしという状況でございましたけれども、そのうちの2名が資格を取得したことによりまして、有資格者というところで給与の格付を見直したというところでございます。以上です。

○宿典泰委員

分かりました。

◎岡田善行委員長

他に御発言はないでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

他に発言もないようですので、款7商工費を終わります。

次に、24ページをお開きください。

款8観光費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御発言もないようですので、款8観光費を終わります。

次に、26ページをお開きください。

款9土木費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御発言もないようですので、款9土木費を終わります。

以上で議案第138号中、産業建設委員会関係分の審査を終わります。

続いて討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りいたします。

「議案第138号 令和7年度伊勢市一般会計補正予算（第5号）中、産業建設委員会関係分」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

【議案第142号 令和7年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算（第2号）】

◎岡田善行委員長

次に、79ページをお開きください。

「議案第142号 令和7年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算（第2号）」を御審査願います。

79ページから91ページです。

本件については一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御発言もないようですので、以上で議案第142号の審査を終わります。

続いて討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

お諮りいたします。

「議案第142号 令和7年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算（第2号）」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

【議案第144号 令和7年度伊勢市水道事業会計補正予算（第1号）】

◎岡田善行委員長

次に、105ページをお開きください。

「議案第144号 令和7年度伊勢市水道事業会計補正予算（第1号）」を御審査願います。

105ページから116ページです。

本件についても一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御発言もないようですので、以上で議案第144号の審査を終わります。

続いて討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りいたします。

「議案第144号 令和7年度伊勢市水道事業会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

【議案第145号 令和7年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第1号）】

◎岡田善行委員長

次に、117ページをお開きください。

「議案第145号 令和7年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第1号）」を御審査願います。

117ページから129ページです。

本件についても一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御発言もないようですので、以上で議案第145号の審査を終わります。

続いて討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りいたします。

「議案第145号 令和7年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

【議案第148号 令和7年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第2号）】

◎岡田善行委員長

次に、議案第148号補正予算書をお願いします。

「議案第148号 令和7年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第2号）」を御審査願います。

1ページから10ページです。

本件についても一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

宮本委員。

○宮本晃委員

この案件につきましては、先日の12月17日の産業建設委員協議会におきまして、下水道管路の全国特別重点調査に基づき、緊急に実施すべき雨水管路の更新として、当市におきましては、桧尻1号雨水幹線について、審議を終えております。

そして今回、その要する費用としまして3億円が計上されております。

この3ページの事業計画を見させていただきますと、財源の収入としまして、企業債として2分の1の1億5,000万円、それから国庫補助金としましてまた2分の1の1億5,000万円ということで、まずはこの関係先への要求活動とスピード感を持つての補正対応を評価させていただきます。

そこでこの3ページの支出のところで、3億円の内訳ですが、委託料が3,000万円、工事請負費として2億7,000万円が上がっております。この委託料の3,000万円について、簡潔に御説明願えますか。

◎岡田善行委員長

下水道施設管理課長。

●森本下水道施設管理課長

委託料の内訳としましては、令和８年度で今予定をしております工事の設計業務のほうを行わせていただくものでございます。以上です。

◎岡田善行委員長

宮本委員。

○宮本晃委員

そうしますと、今回のこの２億７,０００万円の工事費についての設計を終えておるということで理解してよろしいですか。

◎岡田善行委員長

下水道施設管理課長。

●森本下水道施設管理課長

令和５年度から改築工事のほうを行わせていただいておりますけども、そこの中の範囲ということで設計のほうは終わっております。以上です。

◎岡田善行委員長

宮本委員。

○宮本晃委員

そうしますと、この前の御説明の中で緊急度Ⅰについては延長４３４メートル、それと鉄道下が８１メートルとなっております、今回のこの２億７,０００万円は延長でいきますと、どれぐらいを予定しておるか、御説明ください。

◎岡田善行委員長

下水道施設管理課長。

●森本下水道施設管理課長

この令和７年度、補正予算で行わせていただく延長としましては、約１８０メートルを予定しております。以上です。

◎岡田善行委員長

宮本委員。

○宮本晃委員

分かりました。そうすると残り254メートルとなります。今回のこの工事の内容としまして、暗渠ですので、道路下に管が、この前の説明ですと2メートル以上の管が入っているというところで、この工事に関しまして、道路交通の影響とか、それを含めまして作業内容、簡潔に御説明していただけますか。

◎岡田善行委員長

下水道施設管理課長。

●森本下水道施設管理課長

今回行わせていただく工事の方法としましては、内面更生という工法を取り入れております。道路等を掘り返さずに暗渠内面の補強や成形を行って、雨水の流れに対する抵抗を小さくして、現在と同様の排水能力を確保していく工法を用いさせていただいています。以上です。

◎岡田善行委員長

宮本委員。

○宮本晃委員

分かりました。そうすると渋滞等は影響ないということで、今の説明の中で、内径を加工する、更新するということは、今の断面を狭めると思うんですが、そこら辺は管水路は流末に桧尻川、そして勢田川に流れる幹線路ですが、そこら辺は影響はないんですか。

◎岡田善行委員長

下水道施設管理課長。

●森本下水道施設管理課長

現在の幹線の内面が荒れた状態で、流れに対して抵抗がかなり大きくなっておりまして、それをある程度縮径をしながらでも成形をしていくことで、雨水の流れっていうのを確保できるというふうに考えております。以上です。

◎岡田善行委員長

宮本委員。

○宮本晃委員

分かりました。影響がないということですね。最後にこの工事なんですが、この今のお聞きした作業内容、それからこれだけの規模からいきますと、標準工期、いわゆる、工事期間はどれぐらいになるか、教えてください。

◎岡田善行委員長

下水道施設管理課長。

●森本下水道施設管理課長

工期としましては6か月から7か月程度を今のところ予定をしておるところです。時期としましては早い時期に補正の分を出させていただいて、8月ぐらいを目標に整備のほうを進めたいと考えております。以上です。

◎岡田善行委員長

宮本委員。

○宮本晃委員

分かりました。そうしますと、最初のこの3,000万円の委託は来年度の工事の委託と聞きました。この委託業務につきましても、速やかに終わらせていただいて、それで、この前の説明ですと、速やかにというのは1年以内ということですので、今回の補正、それから来年度の工事につきましても、速やかに完成していただきますようよろしくお願いします。以上です。

◎岡田善行委員長

他に御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御発言もないようですので、以上で議案第148号の審査を終わります。

続いて討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

お諮りいたします。

「議案第148号 令和7年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第2号）」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

以上で付託案件の審査は全て終了しました。

お諮りいたします。

委員長報告文の作成については、正副委員長に御一任願いたいと思いますが御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

以上で御審査いただきます案件の審査を終わりましたので、これをもちまして産業建設委員会を閉会いたします。

閉会 午前11時06分

上記署名する。

令和 7 年12月22日

委 員 長

委 員

委 員